

## 盛土のあり方検討会議 有識者検討会（第3回）議事概要

### 【日時・場所】

（日時）令和5年3月27日（月）10:00～11:30

（場所）オンライン会議

### 【議事要旨】

(1) 前回議事の確認

- ・ 前回議事の内容について確認を行った。

(2) 東京都版基礎調査実施マニュアルの検討

**市街地・集落等に隣接・近接する範囲の考え方**

- ・ 「市街地・集落等に隣接・近接する範囲の考え方」および「平地・傾斜地の判断基準」の説明を行った。
- ・ 委員からの主な意見については以下のとおり。
  - 都における過去の盛土崩壊事例のデータも踏まえ、隣接・近接する範囲を平地においては保全対象から50m、傾斜地においては保全対象から250mと設定することは妥当
  - 過去事例の詳細情報は、被害の場所を特定しない形で報告書に整理することが望ましい

**勾配2度以上で流入する溪流の上流域の抽出方法**

- ・ 「勾配2度以上で流入する溪流の上流域の抽出方法」および「溪流の上流域の概略検討結果」の説明を行った。
- ・ 委員からの主な意見については以下のとおり。
  - 規制を広くかけるという方向性として流域面積5km<sup>2</sup>以下の要件を外すことは現時点で問題ない

(3) 盛土規制法運用上の課題

- ・ ヒアリング調査結果の説明を行った。
- ・ 委員からの主な意見については以下のとおり。
  - 法で定める基準値を規則で緩和させることは控えるべき
  - 今回の法改正で罰則が強化されているため、違反が判明した場合には厳格に法令を適用する姿勢が重要